

PVA砥石

SD-R#3000E

SD-R#3000Eは、次世代グラビア印刷のシリンダー研磨用として、より高精度の表面仕上がりを実現します。同時に、バフ工程の置き換えを目的としており、湿式研磨のみで鏡面仕上げを可能にしました。グラビア印刷だけでなく、さまざまな分野での高精度研磨に応用が期待されます。

主な用途・特長

- 従来の仕上げ工程であるバフ工程置き換え
 - ・湿式研磨のみで鏡面仕上げを可能にします。
 - ・バフ工程の騒音・粉塵を低減し、作業環境の改善にも貢献します。
- 次世代グラビア印刷のシリンダー用研磨
- より高精度な表面仕上がりが求められる幅広い分野の各種研磨



製品特性

※数値は当社試験による参考値であり、保証値ではありません。

製品名	硬度 (HRS)	嵩密度 (g/cm ³)	表面粗さ		
			(μ mRa)	(μ mRy)	(μ mRz)
SD-R#3000E	-86.6	0.652	0.018	0.249	0.173

【研磨条件】

*砥石荷重:19→19→16→14→12→12→12→12→12(kg)
 *砥石回転:150→150→131→112→93→75→36→37→30→30(r.p.m.)
 *シリンダー回転:200 r.p.m.
 *砥石送り速度:1000mm/min
 *砥石往復:5往復
 *砥石角度:0°

*シリンダーサイズ:円周600mm×1100mm
 *研磨水:水道水
 *研磨水量:4~5ℓ/min
 *メッキ硬度:200HV
 *シリンダー前処理:#2000KP→1往復